

沖縄県国頭郡伊江村西江上

における祝言のあいさつ

生 塩 睦 子

○ はじめに

1. 対象地の地理的環境：伊江島は沖縄本島北部の本部（もとぶ）半島から北西約9 km離れたところにある。島は東西約8.4 km、南北3 km。島の東部の中央には城山（172m）があり、その山麓から南海岸にかけて集落がひらけている。
2. 社会的環境：一島で一村（伊江村）をなしており、8か字からなる。
3. 生業：主として農業（さとうきび・葉たばこ・落花生など）。
4. 交通：本部半島渡久地港から伊江島までカーフェリーが就航。一日4～5往復。所要時間30分。村内には、集落を一周するバスが運行。
5. 人口：戸数1,857、人口5,620人（1990年12月現在）。
6. 調査年月日：1991年3月1日
3月10日・3月22日・3月23日
7. 方言話者：山城文男 1911年（明治44年）8月生 ・ 79歳
沖縄県国頭郡伊江村西江上在住
8. 調査方法：質問法（調査の趣旨を電話で説明の後、質問用紙郵送、回答されたものを整理して再郵送、電話により回答を確認・補足3回合計1時間10分）

島の言語生活は、生活様式の変化に伴って共通語が主になってきている。中年以上層ではシマグチ（伊江島方言）も使われているが、沖縄本島等他地域方言や共通語の影響を受けており、純粋なシマグチはわずか古老層において保たれているのみである。

本報告は、シマグチと共通語とに堪能な山城文男氏に、調査票に従って場を想定してもらい、シマグチで答えていただいたものに基づく。

なお、方言文はカタカナで表記したが、語頭の無気音音節だけはひらかなで示した。

I. 結納授受のあいさつ

1. 仲人が新婦の家に結納を持参した時、座敷で、その家の主人（新婦の父親）に向かって、どのようなあいさつをしますか。

- ウ「トウヌ タロ「ータ ヤー「ラ」 ヤスイ「ガ、 ユ「イノ「ー
ウ「キトゥ「ティトゥラシャ「ンネ、 キ「ー ヤンカ「イ ヤ「ー
ムタ「チ、 トウ「ク「ー「トゥ ナティアム「ンナ、（弟の太郎の家から
ですが、結納を受け取ってください。 いい家へ家を持たせられて、
ほっとされましたね。） [中待遇、威儀を正した表現]

2. その家の主人（新婦の父親）は、仲人に応じて、どのようなあいさつをしますか。

- フリ「ドゥ、 ウ「ム「ー「トゥ ヤタ「スイガ、 トウ「ク「ー「トゥ
ナター「モ、（これをずっと思っていました、ほっとしましたよ。）
[やや土待遇]

3. その時の新婦のあいさつ

- ワン「ヤ、 ヌ「ン、 ワハラ「ントゥ、 「ムル「シ、 「ナラ「チ
トゥラ「シン「ショリ、（私は何もわかりませんから、みなさんで教えて
くださいませ。） [最上待遇、上品、ていねい]

II. 嫁をもらう家の人へのお祝いのあいさつ

1. 嫁をもらうことが決まった家の人に道で出会って、近所の人たちはどのようなお祝いのあいさつをしますか。

- キ「ー、 ユ「ミ、 トウメ「ティ、 トウ「ク「ー「トゥ、 ナティアム「ンナ、
（いい嫁さん捜してほっとされましたね。） [中待遇]
[上待遇]の相手には、「 ～ トウ「ク「ー「トゥ、 ナン「ショチ
アム「ンナ、（ ～ ご安心なさいましたことでしょうね。）」という。

2. 嫁をもらう家の人、そのあいさつに応じて、どのようなあいさつをしますか。

- ワ「タ、 ヤンカ「イン、 ユ「ミ「ヌ、 チュ「ール「グトゥ、 ナティ、
キ「ー「シャヌ、 プシガラ「ンサー、（私の家にも嫁が来るように
なって、うれしくてたまらないよ。） [中待遇、謙遜の意がこもる]

III. 嫁に出すことが決まった家の人へのお祝いのあいさつ

1. 嫁に出すことの決まった家の人に、近所の人たちはどのようなあいさつをしますか。

- 「キナウン」グウ ヤ「ー ムタ」チャ「ンディ ヨ「ー ツィ」ヤ。
ヤ「ニヌ にヤン」マジブンノー ま「ー」ハ タベンド「ー。(娘さん家を持たれたということですね。 来年の今時分は孫をさずかりますよ。)
- [やや上待遇, やや古風な表現]

2. 嫁に出す家の人、そのあいさつに応じて、どのようなあいさつをしますか。

- アン「ツィ」バ ヤ「スイ」ガ。(そうなければいいのですが。)
- [やや上待遇]

IV. 結婚式当日のあいさつ

結婚式当日、結婚式に出席した人たちは(親戚以外)、どのようなあいさつをしますか。

1. 新郎の父親にどのようなあいさつをしますか。

- 「ア」ー、キ「ー フトゥ」ー、ユ「ルクディ」 デムン「ナ。
(ああ、いい事、お喜びですね。)
- [中待遇]

1-2. 父親は、それに応じて、どのようなあいさつをしますか。

- ム「ル チムズリ」シー、ニ「フェ」ード「ー。(皆さん心からお祝いしてくれて、ありがとうございますでした。)
- [中待遇]

2. 新婦の父親にどのようなあいさつをしますか。

1に同じ。

2-2. 父親は、それに応じてどのようなあいさつをしますか。

1-2に同じ。

V. 結婚式後、姑が新婦を連れて近所へあいさつに回る時のあいさつ

1. 結婚式後、姑が新婦を連れて、近所の家にあいさつをして回る時、姑はどのようなあいさつをしますか。

こういう事はめったにない。 あるとすれば.....

- 「フレ」ー ワッ「タ」 ユミ ヤ「トゥ、 ムル」シ 「ムンナラ」シ

「シ」ートウラシャン」ネ。（これは私の嫁ですから、皆さんで物事を
教えてやってください。） [やや上待遇]

2. そのあいさつに応じて、近所の人はどうのようなあいさつをしますか。

- キ「ー ユミ トウメ」ティ、 トウク「ー」トウ ナ「ティ」
アツツァ「ー。（いい嫁さん捜して、ほっとされましたね。）

[中待遇]

Ⅵ. 嫁を迎えた家の人へのお祝いのあいさつ

1. 10日ほど前に、長男（29歳）に嫁をもらった60歳代の父親へ、結婚式
に招かれた50歳代の女性が、昼下がりの路上で、どのようなお祝いの
あいさつをしますか。

- ウッピ「ナー」ル ユウェ「ー、 クロツ「チ シャ」ービタン」ド「ー。
（盛大な披露宴、ごちそうさまでございましたね。） [上待遇]

2. 父親は、それに応じて、どのようなあいさつをしますか。

- ム「ル チムズ」リ 「シ」ートウラチ、 「ニフェ」ー ヤタ」ンド。
（皆さん心からお祝いしてくださって、ありがとうございました。）

[上待遇]

Ⅶ. 結婚式後の仲人へのあいさつ

1. 結婚式後、仲人の所へ新郎新婦（あるいは両親）がお礼に行った時、
どのようなあいさつをしますか。

- 「フン」ドー 「ウン」ジュヌ ウカ」ジ、 「ニフェ」ー
ヤヤ」ビタン、 イル「イ」ル 「ナン」ジ シン」ショラチ。
（この度はあなたさまのお蔭、ありがたいことでした。いろ
いろ御苦勞なさいまして。） [最上待遇、上品、ていねい]

2. 仲人は、それに応じて、どのようなあいさつをしますか。

- ウム「タ」ルグトウ ナティ トウク「ー」トウ ナツツァ。
（思ったようになってほっとしたよ。） [中待遇]

Ⅷ. 嫁のはじめての里帰りのあいさつ

1. 嫁がはじめて里帰りをする時、嫁ぎ先の親に、どのようなあいさつを

しますか。

改めていうことはあまりない。あるとすれば・・・・

- イトゥ「チ」リ 「アン」マタ ヤー イ「ジ」フー「キ」ー。
(いっとき母さんの家へ行って来ようねえ。) [中待遇, 下品]
～イジ「チャ」ービラ (行って来ましょう) [上待遇, やや上品]
～イジ「チ」 スィニャ「ビカヤ (行って来てよろしいでしょうか)
[上待遇, 上品, ていねい]

2. 両親は、それに応じて、どのようなあいさつをしますか。

- ハ「ク」 イ「チ」フー「バ. (早く行っておいで.)
[下待遇, やさしさがこもる]

実家の両親が里帰りした娘に言ってきかせることば

- ドウ「ーヌ ヤー」トゥ ハワ「ユトゥ, 「チュ」ーパン「チ
「ハナ」シャ 「つア」ーランナレー ナラン「ド. (自分の家と違う
から, よく働いてかわいがってもらわなくてはいけないよ.)
[下待遇, 情愛の感じられる表現]

—— 広島経済大学講師 ——